

単  
元  
名

# 見て 見て お話の絵「スイミー」

教科書出版社名（ 日本文教出版 ）

○ 小学校（ 2 ）年 教科等（ 図画工作・国語 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

・科学絵本や図鑑を活用しながら想像を広げて絵に表す力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

・索引と目次を使い、図鑑から自分の知りたいことを見つけ出す力。

○ 学校図書館等活用のポイント

・海の生き物をテーマにしたブックトーク、読書クイズ、本の読み聞かせを行い、海の世界を身近に感じられるようにする。

・生活科「どんな花がさくたねでしょうか」の学習でも図鑑の目次と索引を使い、調べ学習を行うことにつなげる。

○ 学習の展開（全9時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次（☆） 国語	・「スイミー」の読み聞かせを聞き、図鑑の目次と索引のちがいについて学習する。 ・図鑑を用いて、海の生き物を調べ、自分の好きな海の生き物を見つけ、付箋を貼る。
第2次（☆） 図画工作	・図鑑や科学絵本で場面に合った魚を調べ、記録カードを描く。 ・「スイミー」のお話のそのあとの絵を下書きする。 ・ローラーで、スイミーの海を描き、食品トレーを使って、スイミーを作る。 ・調べた魚を見ながら、画用紙に海の生き物を描き、はさみで切り抜く。 ・自分が作成した魚をスイミーの海を描いた画用紙に貼り、背景を書きたす。 ・赤い魚とスイミーをスタンプする。
第3次 図画工作	・互いの作品の良いところを見合い、話し合う。

(本時3 / 9時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
自分の想像した絵にふさわしい海の生き物を図鑑の中から探し、イメージをふくらませて描く。

☆学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
10	1. 「スイミー」の学習をふり返し、お話のその後を想像する。 2. めあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;">スイミーの絵にあう海の生きものを図かんでさがしてかこう</div>	・最後の場面を提示し、どんなお話を考えたか想起させる。
30	3. 図鑑の使い方を確認する。 4. ワークシートの書き方を確認する。 5. 生き物を決め、ワークシートに記入する。	・急いで決めず、何冊も見比べたり、いろいろ探したりして選んで良いことを伝える。 ・写真のように細部まで細かく描くことに注意させる。 ・途中でも友だちの活動を見合うことで、見方を広げたり深めたりすることができることを伝える。
5	6. ふりかえりをする。	

図書館活用  
ポイント

